

久留米大学と人。みんなをつなげる、みんながつながる。

EQUAL

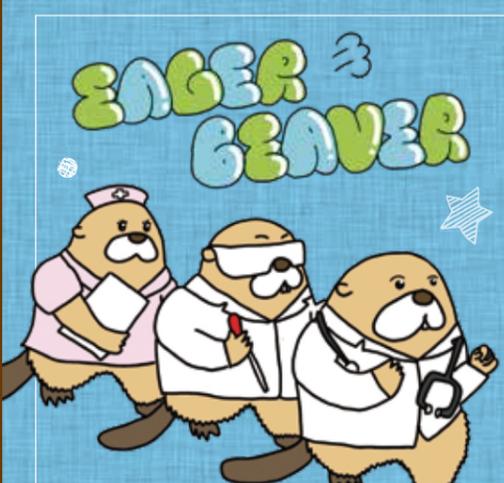
No. 213

2025年(令和7年)10月1日

AUTUMN

久留米大学 広報誌 EQUAL | No.213 2025年(令和7年)10月1日 発行所 久留米大学 広報室 〒830-0011 福岡県久留米市旭町67 TEL 0942-31-7511 FAX 0942-31-7718

特集
先生たちの
秘密基地



10/24 FRI・25 SAT・26 SUN
旭町キャンパス(医学部)

第58回 久留米大学 あのかく祭



御井キャンパス(文系)
11/1 SAT・2 SUN

縁の下から研究を支える事務力

私は科学研究費助成事業(科研費)に関する業務を担当しています。申請から予算執行まで、研究者や秘書の方々と連携しながら効率的な手続きを心掛けています。単なる事務処理にとどまらず、自動化やマニュアルの改善など、仕組みづくりにも挑戦中です。偶然始めた仕事ですが、今では研究を支える重要な役割にやりがいを感じています。

この仕事の魅力は、課題を解決できたときの静かな達成感です。「また一緒に仕事をしたい」と言われたときは、本当にうれしかったです。前例に縛られず、守るべき点を守り、改善できる部分は積極的に変えていくことを大切にしています。

休日は美術館や博物館を訪れたり、子どもたちとゲーム「マイクラフト」で遊んだり、好奇心を満たす時間も欠かせません。新しい知識や技術に触れることは、仕事の効率化にもつながっています。これからも「困ったら相談できる人」であり続けられるよう、学びを止めずに成長していきたいです。



仁田原 恵理 産学官連携推進室

久留米大学
久留米大学で働く
さまざまな人を
紹介していきます。

Vol.21

EQUAL=イコールとは、「対等な」「平等な」や「同輩」という意味を持ちます。全ての人たちに対し、等しく『つながり』や『出会い』を、という願いがタイトルに込められています。

〈表紙イラスト〉OK!!iIN

CONTENTS 〈目次〉

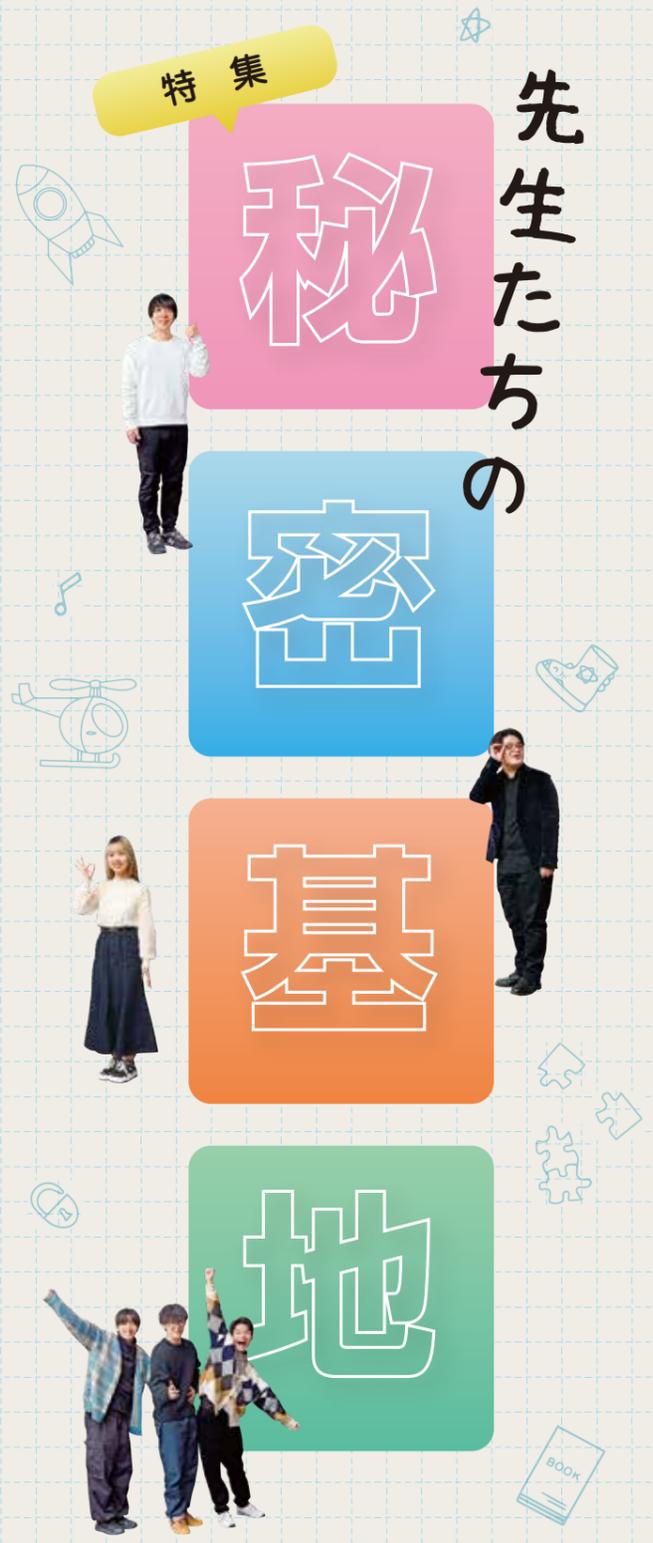
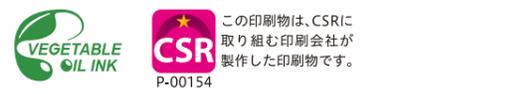
01	先生たちの秘密基地
07	拝啓 17歳の私
08	CLUBS & CIRCLES/留学生必携EXPO!
09	就職通信
10	活躍する卒業生
11	ようこそ研究室へ
12	シリーズ医療
13	食べるチカラ
15	附設だより
16	附設高等学校・中学校 特別教室棟 完成
17	新任教授紹介/久留米大学創立100周年記念事業募金について
18	寄付者ご芳名
19	TOPICS
21	まちとアルK/SDGs×久留米大学
22	INFORMATION

久留米大学 公式SNS



久留米大学の基本理念

真理と正義を探究し、人間愛と人間尊重を希求して、高い理想をもった人間性豊かな実践的人材の育成を目指すとともに、地域文化に光を与え、その輝きを世界に伝え、人類の平和に貢献することを使命とする。



研究室の扉を開けると、そこには先生だけの“秘密基地”が広がっています。愛用のアイテムや思い出のグッズ、本棚に並ぶ書籍やこだわりのインテリア——そこには研究の裏側にある先生の素顔や情熱が詰まっています。今回は、普段はなかなか見ることのできない先生の部屋をのぞきながら、人柄やユニークな一面を発見していきましょう。

01



まつい たつひこ
松石 達彦 教授
経済学部経済学科

〈プロフィール〉
東京都国立市出身。最終学歴は一橋大学大学院経済学研究科。2004年本学経済学部着任(専任講師)。2012年より現職。研究テーマ:(東南アジアを含む)広義の東アジアにおける工業化と分業体制。広義の東アジアにおける自由貿易協定と経済統合。

シェルティッシュケース

赴任して1年目、初めての海外研修でバリ島に行った時に買ったものです。これを購入したすぐ後に、貝殻を採ることが禁止になって、今ではネットで探しても全然出てこないレアなもの。



棚に並ぶDVD

棚にずらりと並んでいるDVDは、授業の教材です。最近は配信サービスでドキュメンタリー(映画)を見られますが、業界の都合で配信しないものも多いんです。だから自分で調べて買い集めて、授業でよく活用しています。国際経済の問題を自分ごととして考えるきっかけになればいいなと思っています。

高い技術で作られたアジアの家電製品

最近、テレビの国内販売で中国系メーカーのシェアが5割を超えたというニュースがありましたが、アジア製の家電って実際どうなのかなと研究室にも取り入れてみたんです。結果、作りはシンプルだけど実用的で、優れているところも多い。この低価格での高性能は、日本のモノ作りにおける“垂直統合”が非効率になったことを体現しています。



動線を考えた
快適レイアウト

御井本館に移るとき、たまたま端っこの部屋になったんですが、ここは他の部屋より3割ほど広いんです。そこで、引っ越しの際にエクセルで設計図を作り、何メートル何センチと測りながらスペースや動線に無駄が出ないようにレイアウトを考えました。入り口近くは学生や来客のためのスペース、本棚の近くは作業スペース、奥には研究用のPCを配置。手前の机は高さを調整できるので、来客対応や学生指導、鍋の会など用途に合わせて使い分けられます。



マイブームは香水

きっかけは仕事で中国に行ったとき、公園から漂うキンモクセイの香りに「人生で一番の香り」と感動したことでした。でも当時はキンモクセイの香水がほとんどなくて、しかも花そのままの香りを再現するのは今でも難しいらしいんです。だから長らく諦めていたんですが、最近はいろんなブランドから出ていて、現物に近い香りも楽しめるようになりました。特にエルメスの「オスマンサス・ユンナン」は、キンモクセイと雲南省の茶畑をイメージした香り、どちらも現地でも嗅いだことがありとても気に入っています。

学生たちにもらった寄せ書き

卒業生にもらったものも大事に飾っています。私が好きな猫とか野球とかそういうものに寄せ書きしてくれたり、写真集みたいなアルバムを作ってくれたり。嬉しいです。



パワーフードは

ラムネ

昔からラムネ好きなんですよ。シャキッとするというか、私のパワーフードです。もう容器も日焼けしちゃうんですけど、置いておくだけでかわいいですよ。



03



原子 純 准教授

人間健康学部
総合子ども学科

<プロフィール>

北海道出身。保育所保育士、短大・大学教員、前岩手県立大学教員。2017年より現職。
専門分野: 児童学、乳幼児教育学・子どもの発達と教育(身体知・人間教育学)・教育文化(日本型教育・教育政策)・社会教育(学校と地域・地域教育)
研究テーマ: 子どもの人間力を拓く「遊び」の可能性、現代社会における「生活」を基軸とした子ども理解と環境



いるか? ボード

研究室の前には、イルカの行き先ボードを置いています。趣味でドルフィンスイミングをしていてイルカが好きなので、そのイメージです。

今はホークスファン



福岡に来てからはすっかりホークスファンです。ゼミ生たちと毎年ドームに試合を観に行っています。授業での厳しい面もありつつ、こういうレクリエーションとかでワットと盛り上がる、何かベースはスポーツマンシップがあるという感じです。

30代まで打ち込んだ バスケットボール



部屋の隅のバスケットボールやトロフィーは現役の頃にプレーしていた名残ですね。本学の女子バスケ部は、今の4年生が1年生のときに「作りたい!」と声を上げて立ち上げた部活です。私は顧問として関わっていますが、「勉強が一番、でも部活も自分たちで楽しみながら工夫してね」というスタンスで見守っています。

かわいいお弁当

学生たちも実習に行くときと名札を作るなど、いろいろな手仕事を体験します。だから私は「これくらい作れないとねー」とちょっと自慢しながら見せています。目玉焼きがハート型になっているのは、学生たちにとって私のイメージと違ったみたいで、普段の私は星やシンプルなデザインがしっくりくると思われていたようです。本物のお弁当より作るのは大変ですが、見るだけでも楽しい気持ちになりますね。



私の仕事着 ポロシャツが

私は北海道出身で、久留米の暑さには最初びっくりしました。「溶ける!」と思って。仕事着は年中半袖のポロシャツで、今日着ているのもゼミ生が誕生日にくれたものです。4月の終わりから11月くらいまでずっと半袖ですね。九州ではパーカーを1枚羽織るだけで冬もへっちゃらです。

こだわりのおもちゃ棚

保育士時代の経験から、私は伝承遊びって知っておくと面白いなと思っていて、学生にも実際に触れて体験してもらおうとしています。けん玉やコマ、竹とんぼ、ヨーヨー、あやとり、輪投げ...といった遊び道具をそろえているんですが、中には年代物で結構貴重なものもありますね。



これまで教室に
来訪した生理学者たちの
サインが刻まれた
ファラデーケージ

歴代生理学者の サインがある ファラデーケージの 破片

生理学講座ができたばかりの頃、電気生理学の実験を行う際に使った電磁波遮断ケージの一部。私はアングルを使って自分でケージを作っているの、初め見たときは「え?木やねん!!」と思いました。論文で何回も見た名前もたくさん刻まれていて、歴史ある研究室の系譜を受け継ぐことへの重みと誇りを感じます。



朝顔

日当たりの良い窓際には朝顔。妻が久留米に来る前は東京に住んでいて、そこで出会った「朝顔市」で、九州大学の仁田坂先生から珍しい「変化朝顔」のタネをいただいたのがきっかけ。それからすっかり育てるのが楽しくなって、今も教室で大切に育てています。特に「団十郎」という品種は、グレーがかったピンク色で、とても上品な美しさ。最近はタネを分けて大学の中にも「朝顔仲間」がちょっとずつ広がっているんです。

研究室の小さな仲間



うちには2歳の息子がいるのですが、妻も同じ教室の研究者。生理学の実験って20時間くらいかかることもあって、保育園じゃ対応できない日もあるんです。だから一緒に研究室に来て、みんなに見守られながら過ごしていることもあります。

教授室のホワイトボード

教授室のドアはいつもオープンにしています。部屋に入って正面の大きなホワイトボードは、研究室からの動線上にあって、自然とみんなここに集まって資料を置いて行ったり、データをメモしたりしてくれています。



02



中島 則行 教授

医学部生理学講座
(統合自律機能部門)

<プロフィール>

大阪府豊中市出身。京都大学医学部卒業、京都大学大学院医学研究科修了。2024年より現職。日本生理学会評議員および学会認定エデュケーター。
専門分野: 神経生理学、分子細胞生物学
研究テーマ: 神経細胞の自発的な電気活動が担う生理学的な意義の探求



昆虫の標本

趣味は昆虫採集。大学の付近、高良山、筑後川流域などを散歩しながら、ふと見つけた虫を採集して、家に帰り図鑑で種類を特定して遊んでいます。魅力的なナブムシに出会うとワクワクしますね。これは息子と一緒に初めて捕まえたクワガタムシ。新しい仲間ができた気持ちでうれしいです。



20年使ってるマグカップ

大学の頃、物理の先生が開発した新しい周期表。スター・ウォーズのマグと日替わりで愛用しています。elementouchっていう名前が、手で触れられる元素表なんです! ヒビが入ってしまったときはショックだったけど、修復しながら退職するまで使えたらいいな。

カッパの研究

久留米にはカッパ伝説があるでしょ? 久留米のカッパって、手足が細長くおながぼっこり出ている。それって肝硬変の特徴とそっくりなんですよ。久留米では江戸時代、筑後川の中流域で「日本住血吸虫」という寄生虫による病気が流行していて、撲滅に向けた研究が盛んに行われてきました。この病気が肝硬変を引き起こすもの。だからなのか、久留米大学は肝疾患の研究や治療にとっても強い。もしかしたらカッパ伝説と何かつながりがあるのかもと思って調べています。



05



奥野 真由 講師
人間健康学部
スポーツ医科学科

<プロフィール>
大阪府出身。大学院修了後、独立行政法人日本スポーツ振興センター国立スポーツ科学センターに勤務。2017年より現職。
専門分野:スポーツ心理学、メンタルトレーニング、スポーツカウンセリング
研究テーマ:アスリートの実力発揮、競技力向上



さまざまな国の
マグネット

前職で国立スポーツ科学センターに勤めていて、雪の競技チームに帯同してヨーロッパ各国を移動することが多かったんです。せっかく行くなれば何か思い出に残せればと思って集め始めました。かさばらず国名も分かるのでぴったりで、同僚がプレゼントしてくれた分も混ぜています。



丸いテーブル

最初は四角いのが入っていたんですけど、「丸の方が話しやすいかな」と思って替えました。どこに座ってもお互いの顔が見えて、視線が真ん中に集まるから自然と会話が生まれるんですね。学生が来て話しやすいし、雰囲気も柔らかくなるので気に入っています。他の先生からも「丸っていいね」と言われて、ちょっとした研究室のアクセントにもなっています。



可もなく
不可もない環境

私は研究室に生活必需品をあまり置かないようにしてあります。学生が来たときに、あまり私生活がにじみ出す空間だと話づらいかなと思っています。カフェみたいにフラットで、誰でも入りやすい感じにしたいんです。ただ全く何もないと逆に緊張感が出るので、猫とか動物モチーフの好きなものは少し置いて、自分らしさはちょっとだけ見せています。



猫が好き

動物と丸っこいのが好きで、4年前からは猫を飼い始めました。スコティッシュフォールドの「なぎ」と、ベルシャの「まれ」。名前には植物や海にちなんだ由来があって、意味も響きも気に入っています。2匹は元気いっぱい、ごはんも何でも食べる食いしん坊。疲れたときにふと猫たちの写真を見ると、「頑張ってる仕事を終わらせて、早く帰ろう!」って。私自身もマイペースなところが猫っぽいかな。

ゼミ生との写真



学部ができた頃に着任して、もうゼミの学生募集も8期目になりました。デスクから一番よく見えるところに卒業生の写真を貼って、疲れたときに眺めています。



付箋やマーカーがぎっしり入った引き出し

この引き出し、前はガチャとしてたんですけど、春休みに一気に整理しました。私、グループワークをすることが多くて、メンタルトレーニングとかチームビルディングの授業では付箋を使って思考を整理したり、ペンで意見を書いてもらったり、時には鉛筆で絵を描いてもらったりするんですね。だからいつでも使えるように、ここにそろえてあるっていう感じです。



イスタンブールの
スタバマグカップ

知らない街を歩くのが好きで、海外旅行も趣味です。アジアとヨーロッパを結ぶ中継地点として栄えたイスタンブールの街の雰囲気が大好きで、このスタバのマグカップもデザインに一目ぼれして購入しました。



04

小原 仁 准教授
医学部 医療検査学科

<プロフィール>
鹿児島県出身。久留米大学大学院医学研究科博士(医学バイオ統計学)。九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻(医療経営・管理学修士)。経営マネジメント会社に所属後、1995年から複数の医療機関において、経営企画室、医療情報部情報分析課などでの役職を歴任。2018年から久留米大学バイオ統計センターにて医療データの分析業務に従事。2024年から現職として、医療データ活用人材の養成に携わる。
専門分野:医療経営・管理学、医療情報学、診療情報学研究テーマ:医療データを活用した医療と経営の質の管理



アウトドア
コーナー

もともとアウトドアが好きで、自前のグッズを持ち込み、たき火のそばの風景を再現しています。このCHUMSのマグカップが一番よく使うマグカップで、たき火台は本物ですが、ここでは実際に火は使えないので、お土産のお菓子入れとして活用。この日は夏休みに台湾で買ったお菓子を並べています。



コールマンのガスランタン

これはコールマンが限定で販売するシーズンランタンの2007年モデル。ガラスグローブにもデザインが入ってとてもかわいいでしょ。盗まれないようにチェーンで固定してますw



旅行先のホテルに置いてあるティーツリーバッグがかわいいといつ持ち帰ってきちゃう。こうやってアウトドアアロブにつるしておく、旅先を思い出す機会にもなるし、飾りとしても楽しいじゃないですか。

松下幸之助著「素直な心になるために」



これは迷ったときに読んで以来、ずっと身近に置いています。AIが進化し、僕が教えるデータマネジメントや医療検査技術も日々変わっていきませんが、学生には患者さんやスタッフからの「ありがとう」を喜ぶ心、自分も「ありがとう」と思っている心を大切にしてほしいです。先端を学ばなければ、結局アナログなことが大切だなと思います。

賞状コーナー



これはこれまでの研究成果をもとにいただいた賞状。仕事のポリシーは「どんな仕事も受けたら全力で向かう」です。僕の中の全力だから大したことはないけど、置きにくいような仕事はしたくない、できることは精いっぱいやります。

窓からの景色が心地いい研究室

大きな窓一面に木々が広がるこの部屋を気に入っています。北向きなのでブラインドやカーテンも不要。窓越しに一年中青々と茂る木々を眺められるのはとても気持ちがいいです。



2つ目の研究室

もうひとつの私の拠点は「データマネジメントラボ」。診療情報管理士の受験資格取得に向けた学生たちの学びの場で、机の配置にもこだわっています。臨床検査技師とのダブルライセンスを持つ、未来の医療を担う人材がこの部屋から育っていきましょう。



CLUBS & CIRCLES

クラブ紹介：旭町キャンパス
医学部ハンドボール部



- DATA
- 部員数 / 40名
 - 活動場所 / 石橋正二郎記念体育館
 - 大会出場歴・試合結果 / 九州・山口医科学学生体育大会(九山大会)ベスト8

CONTACT ID: kur.med.hand

名物メンバー紹介



せんじ(医3)

出身地
福岡県
高校時代の部活
帰宅部
趣味
お正月



たぶち(医3)

出身地
長崎県
高校時代の部活
バドミントン部
趣味
寝る前に
今日一日に感謝

活動内容

週2回の全体練習、そして各自の向上心に従ったトレーニングを行っています。

クラブの雰囲気

とても仲がいいです！
個性的で魅力が尽きない集団です。

目標

九山、西医体で好成績を残せるよう頑張っています。

医学部医学科3年
まつぐま かずまさ
松隈 一賢さん



部員のほとんどが初心者で、伸び代がある部活です！



留学生必携 EXP!



STUDYING ABROAD IN PILIPINAS & MALTA

今回は「フィリピン」、「マルタ島」へ留学した在学生！

- 氏名 / 石田 ひよりさん
- 所属 / 文学部 国際文化学科 2年
- 留学先 / フィリピン、マルタ島



マニラ市街

高層ビルや広大なショッピングモールのある新市街、歴史的建造物が残る旧市街など、興味深い街歩きでした。

寮の仲間と夜散歩

語学学校の寮生に誘われて、夜の街へ。散歩をしたり、お酒を飲んだり、教会のある街並みを楽しみました。



マルタ島の思い出



このコーナーでは久米大学に来ている外国人留学生と、久米大学から世界へはばたく学生を交互に紹介しています。

短期間で2カ国留学！視野が広がった日々

大学生になったら留学に行く——それが私の目標でした。海外留学先として挑戦しやすいと勧められたアジア圏からスタートし、まずフィリピンで2週間の語学研修とインターンシップに参加しました。エンデラン大学で事務職を体験しながら、世界各国から集まった学生たちと交流。言語の学び方や文化の多様性を肌で感じ、間違いを恐れずに話す姿勢に刺激を受け、自分もそうありたいと思うようになりました。街ではスラムやストリートチルドレンの姿を目にし、現地の社会格差を実感したことも忘れられません。

フィリピンから帰国後、すぐに次の留学先・マルタ島へ。美しい街並みや歴史ある教会を巡りながら、世界中から集まった、年齢も背景もさまざまな人々と語り合う日々を過ごしました。観光と学びが融合した、かけがえのない時間でした。

短期間で全くタイプの異なる2つの語学留学は、自分の考え方や視野を大きく広げる貴重な経験となりました。



テニス部の仲間と(コロナ禍でした)



たばた ももか
田端 百花さん
人間健康学部
スポーツ医科学科 3年

Past and Present

	高校時代	大学時代
はまっていること	韓国ドラマ ▶▶▶▶	カラオケ
頑張っていること	部活と勉強の両立 ▶▶▶▶	保健体育の教員になるための勉強
部活(サークル)	ソフトテニス部 ▶▶▶▶	人間健康学部振興会
将来の夢	保健体育教師 ▶▶▶▶	保健体育教師



大学生の私より

17歳の私へ

数学で赤点をとって追試になるくらいに勉強が苦手で、本当に医師なんて目指していいのかなって不安になったよね。自分に自信もなくて、憧れだけで医師を目指すのは違うんじゃないかって悩んだね。でも、諦めずに頑張ったから、遠回りしながらも目標であった医学部に入ることができました！今は医学部で忙しくも楽しい日々を送っていて、やりたい分野も見えてきたし、自分に少し自信も持てるようになりました。これから勉強や将来のことで壁にぶつかることもあるけれど、あなたの「くよくよしない」精神は意外と武器になるから、心置きなく目の前のことに向き合ってみてね。応援しています！

大学生の私より



なかだ ひかり
中田 明里さん
医学部
医学科 4年

Past and Present

	高校時代	大学時代
はまっていること	音楽鑑賞、散歩 ▶▶▶▶	ホラー映画鑑賞、食べ歩き
頑張っていること	バイオリン ▶▶▶▶	勉強
部活(サークル)	オーケストラ部、科学部 ▶▶▶▶	管弦楽部
将来の夢	医療に携われる仕事 ▶▶▶▶	医師



修学旅行の思い出

拝啓
17歳の私

大学生の私から、17歳の私に向けてメッセージを送ります。

活躍する卒業生

さまざまな分野で活躍されている卒業生を紹介します。

株式会社ライトハウス
はしぐち ゆうき
橋口 勇輝さん

経済学部 経済学科
2010年度卒業

今回紹介する橋口勇輝さんは、教育業界に特化したウェブ広告戦略を提案する会社で、営業職として10年間勤めています。新卒で入社した企業から現在の会社への転職は、大学時代の先輩との縁がきっかけでした。顧客へのヒアリングを大切にしながら、時代の流れや新しい技術に向き合い挑戦を重ねられるのは、大学時代に培ったコミュニケーション力や、地域演習で得た「現場を知り、課題に寄り添う」姿勢が支えになっていると語ります。人との縁を大切にしながら挑戦を続ける橋口さんにお話を伺いました。



挑戦が紡いだ私の10年

縁がつながり、母校へ還る

先輩との再会が転職に

卒業後は健康食品を扱う会社に就職しましたが、3年目には希望している広報部門への道は遠いと感じ、悩んでいました。そんなとき、広告会社を起業していた部活の先輩と偶然再会。先輩の仕事の話に、「広報・広告に関われるかも!」と純粋に引かれ、「ここで挑戦してみたい!」と思うようになりました。同じ部活の後輩で、現在の妻の後押しもあり、転職を決意。教育機関向けの広報戦略を提案する営業職として、新しいキャリアを歩み始めました。学校の課題に寄り添う提案を重ね



地域演習で島根に行ったときの一枚

新しい世界に踏み出した大学時代

久留米大学に進学したのは「地元を出てみたい」という思いと、「将来のために経済を学びたい」という気持ちからでした。一番力を入れていたのは部活動。ソフトテニス部で、3年次には主将を務めました。競技に打ち込むのはもちろんですが、どうやらチームが活気づくのか、まとまるのか、勝てるのかを考え、同級生・先輩・後輩の意見に耳を傾けるなどコミュニケーションを大事にしています。入学当時は明確な将来像を描いてはいませんが、地域に向かい、現場の企業や行政と関わる演習で、地域課題に触れた体験は今でも印象に残っています。部活動や先生方をはじめ人との関わりや、「現場を知る」「相手の立場に立って考える」という学びの実感を

母校と再びつながる喜び

会社代表と私はともに久留米大学の出身。以前から「いつか母校と仕事ができたらいいね」と話していました。飛び込み営業ではなく、信頼と紹介のつながりから仕事が広がっていきスタイルの会社なので、縁あって母校のオープンキャンパス

広告に携われたときは大きな喜びでした。転職から10年。挑戦の積み重ねがつないでくれた縁が、母校との再会につながったことに感慨を覚えます。

先輩へのメッセージ

大学生活では、授業だけでなくサークルやアルバイト、ボランティアなど、挑戦できることがたくさんあります。そうした一つ一つの経験は、必ず未来の自分を支える財産になります。人との出会いや縁は思いもよらない形で自分の道を切り開きます。ぜひ積極的に動き、多くのことに触れてみてください。



ソフトテニス部主将時代

私の好きなこと

Favorite things

テニスは趣味でずっと続けています。今は社会人のサークルに所属し、仲間と大会に出たりして楽しんでいます。



就職通信



九州ジョブフェス in 久留米大学



6月に御井キャンパスで文系学部1~3年生を対象に「九州ジョブフェス in 久留米大学」を開催しました。本イベントは、学生のキャリア形成を支援し、企業との有意義な出会いを創出することを目的に、LINEヤフーコミュニケーションズ株式会社との共同開催で実施。九州を代表する7社に参画いただき、企業と学生が直接交流できる場を設け、採用活動の早期化が進む中でのミスマッチ防止を目指しました。当日は約300名の学生が参加し、業界研究や将来のキャリアを考える貴重な機会となりました。

自己理解ワークショップ



職種選択の視野を広げる上でも、自分のことを客観的に捉えられてよかったです

文学部3年 奥野くるみさん

自分の「好きなこと(よくやること)」を付箋に書き出し、それを自分の才能と定義することで、「自分の強みは何か」「なぜそれが強みと言えるのか」などを整理し、言語化するワークショップ。



アナウンサー直伝! 伝え方講座



上手に話すことよりも、人に伝えようとするのが重要だと気が付きました

商学部3年 内山晃さん

インターン選考等の面接に向けて、KBCの現役アナウンサーから「人に情報を伝える基本」についてのレクチャーを受けた後、「自己PR・志望動機・入社してやりたいこと」などを伝え合うロールプレイ。



コラボレーション説明会

文学部3年 秦玲央さん

直接話を聞いて、登壇された企業に興味を持ちました



2社の企業の代表者が互いに質問をしながら、企業のビジョンやビジネスモデル、特徴や社風などを語りました。



【参画いただいた企業】

(株)麻生 / 九州朝日放送(株) / 福岡ソフトバンクホークス(株) / (株)ペガコーポレーション(株)福岡銀行 / LINEヤフーコミュニケーションズ(株) / (株)ジャパネットホールディングス

参加企業7社によるパネルディスカッション

経済学部3年 田中稜青さん

希望職種はある程度決まっていますが、それ以外の職種や企業を知るきっかけになりました



参加企業の代表者が一堂に会し、学生からの質問に答えました。「インターンシップには何社くらい参加すべきか?」「面接で目に留まる人物とは?」「貴社ならではの制度や福利厚生は?」など、多くの質問が寄せられ、各企業の代表者は笑いを交えながらも真剣に回答し、学生たちに具体的なアドバイスを送りました。



全学年対象 「久留米大学 就勝フェス」

就活本番に向け、早期から不安を解消できる「ワンストップ対策会」です。自分が受けたいプログラムを自由に選択できます。

開催日: 11月8日(土)、9日(日)
場所: 御井本館 3~5階

3年生はスー
1・2年生は私履



2日間で30を超える企業・団体が参加!

詳しくはこちら



【実施プログラム】

- 自己分析ワークショップ
- 専門講師による模擬面接体験会*
- 企業人事担当による模擬面接会*
- グループディスカッション体験会*
- ES作成準備講座
- 筆記試験対策講座・徹底解説会
- 早期選考 & 冬季インターンシップ・ラボ
- OB・OGフォーラム(先輩と語る会)
- 実践マナー講習
- 企業分析セミナー
- 人事の本音セミナー
- 4年生内定者による体験報告会
- 公務員向け座談会
- 企業人事担当者とのマル秘交流会

このほかにもさまざまなプログラムがあります。*マークのプログラムは3年生が対象



シリーズ
医療



医療・教育現場に 活力を生み出すコーチング講座「EMACS」

医療現場でも注目を集めるコーチングスキル、多職種協働で実施する本学独自の学びについて紹介します。



2

心の不調にも効果的な メンタルヘルス系コーチング

EMACSは抑うつや不安に効果が高いメンタルヘルス系コーチングです。教職員自身の心が安定化し、相手との最適な関係を構築し、レジリエンス(自己回復力)を向上させ高いパフォーマンスを発揮できるように支援することが目的です。受講者は7カ月間にわたり、オンライン講義と学内実習を組み合わせ、実践的に学びを深めていきます。医師、看護師、技術職、事務職など多職種が共に学ぶことで、相互理解と連携能力の向上にもつながっています。

3 EMACS受講者によるコーチング委員会を設置

医学部では、コーチングプログラムを導入する取り組みを推進しその質を高めるために、医学教育研究センター下にEMACS受講者15名で構成される「コーチング委員会」が設置されました。単に成績向上を目指すのではなく、学生の内面的成長と良い関係性を育む力を支援することも重視。今年度からは、医学科1年生の新科目「医療プロフェッショナリズム」にコーチングを正式導入し、医学科の理念にある「仁」を実践するコーチングを教育の柱として位置付けています。



コーチングは、自律支援、内発的動機付けやコミュニケーション能力向上を目的とした手法です。米国では医学教育にコーチングが広く浸透していますが、日本ではそのような動きはみられていません。本学では2023年より学内教職員向けコーチング講座「EMACS(Educational and Medical Aid Coaching System、イーマックス)」を開始しました。教職員が対話力やチーム力を高め、医療と教育における組織の活性化を目指しています。これまでに、医学科教授10名、看護学科教員8名、看護師長4名を含む63名がEMACSを受講しています。



コーチングで医療と教育の現場を活性化



LAB

FILE 20

法学部法律学科

大藪ゼミ

大藪 志保子教授

ようこそ
研究室へ

Welcome to Our Lab

コンニチハ



アサヒくん
こども特派員

Theme 刑法で考える社会の未来

アサヒくん(以下ア) 大藪先生、こんにちは。大学の中に本物の裁判所みたいな場所があるなんて知りませんでした。

大藪志保子教授(以下大) ようこそアサヒくん。ここは「法廷教室」といって、裁判官、検察官、弁護士、被告人、証人といった役に分かれて「模擬裁判」の演習を行える場所です。

ア このゼミでは何を勉強しているんですか？

大 刑法を中心に、刑事政策や少年法など幅広い刑事法を学んでいます。

ア 刑法って、悪いことをしたら罰する法律ですよね。

大 そうですね。単に「罰を与える」だけではなく、その意味や必要性を考えます。例えば、どうすれば再び罪を犯さずに社会に戻れるか、刑法の出番が少ない社会をどうつくるかも大切なことです。

ア ゼミではどんなことをしているんですか？

大 3年生は前期に模擬裁判、後期は他大学と合同の研究発表会をします。刑法の争点について議論し、チームで資料を作って発表します。希望があれば裁判傍聴や刑務所見学にも行きますよ。

ア 模擬裁判、見てみたいなあ。

大 オープンキャンパスでは模擬裁判の様子を公開しているんですよ。

ア そうなんですね！ 模擬裁判を作り上げる過程でどんな力が付きますか？

大 チームワークによる協調性や人に分かりやすく主張を伝えるためのプレゼン力が鍛えられます。刑事法のゼミなので、警察官志望の学生も多く、毎年警察官合格者を出しています。

オープンキャンパスで公開された



模擬裁判の様子

刑法を学び、
社会をより良くする
方法を一緒に
考えましょう！

おおよぶ
大藪 志保子 教授



ア ゼミの雰囲気は？

大 和気あいあいとしています。同じ将来を目指す仲間同士で刺激し合える場です。

ア 先生がこのゼミで大事にしていることはありますか？

大 臆せず意見を出し、多面的に物事を見ること。検察官と弁護士どちらの立場でも考えることで視野が広がります。

ア 今日の見学で、刑法って「人を罰する」だけじゃなく「社会を良くする」ためのものなんだって分かりました！

大 よかった。今度はゼミに参加して一緒に議論しましょう。

ア はい、いつか皆さんと意見を交わして勉強したいです！

当研究室の

知的な好奇心旺盛な行動派

はやしだ とお
林田 永遠さん

入学前は法学に堅苦しいイメージを持っていましたが、法学部で学ぶうちに法律が身近なものであることに気づきました。2年生からは裁判所で非行少年の更生を手伝うボランティアをしています。最近ではニュースで流れる事件が、どんな罪になるかを素人なりに考えるのが好きです。



【研究室データ】

研究テーマ(主なもの)

近年の合同ゼミテーマは、侮辱罪厳罰化、性犯罪規定の改正、少年法(要保護少年への支援)など

メンバー

教授/大藪 志保子
4年生/10人 3年生/12人 2年生/24人



豚肉とキノコの オイスター炒め

《下ごしらえ》

- 豚肉…食べやすい大きさに切り、塩・こしょうで下味を付ける。
- エリンギ…縦に4等分に切る。
- シメジ…石づきを取り、小房に分ける。
- 長ネギ…斜めに3cm幅の小口切りにする。

《作り方》

- 1 フライパンにごま油を入れて中火で熱し、豚肉を炒める。
- 2 肉の色が変わったら、エリンギとシメジを加えて炒める。
- 3 キノコがしんなりしてきたら長ネギを加える。
- 4 水・酒・鶏がらスープの素・砂糖を加え、さらに1～2分炒める。
- 5 最後にオイスターソースを加え、全体に手早く絡めたら完成。



《材料 / 2人分》

- ・豚ロース肉…100g
- ・エリンギ…100g
- ・シメジ…100g
- ・長ネギ(白い部分)…60g
- ・塩・こしょう…少々
- ・ごま油…小さじ1
- ・鶏がらスープの素…大きじ1
- ・酒…40cc
- ・水…40cc
- ・オイスターソース…20cc
- ・砂糖…小さじ1

豚ロースでも豚バラでもおいしく仕上がりますが、脂の量に応じてごま油の量を調整してください！



POINT

- 長ネギは火を通しすぎないことで、食感と香りが残ります。
- オイスターソースは最後に加えることで風味が引き立ちます。

柿とカブの簡単小鉢

《作り方》

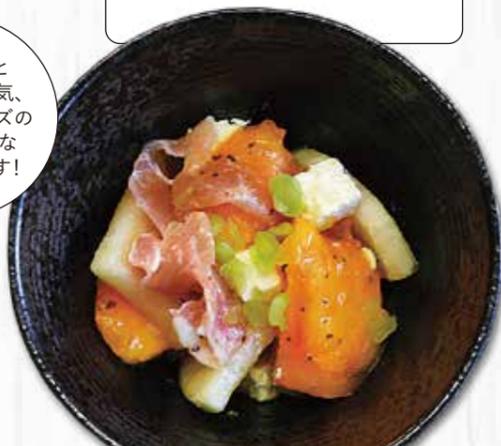
- 1 柿とカブは皮をむき、食べやすい大きさにカットする。
- 2 カブの葉は塩もみして水気を絞り、粗みじん切りにする。
- 3 生ハムは手でちぎり、クリームチーズは1cm角に切る。
- 4 ①～③の材料と調味料を全てボウルに入れ、ざっくりと混ぜ合わせる。
- 5 小鉢に盛り付けて完成。



柿の甘みと生ハムの塩気、クリームチーズのコクが絶妙なバランスです！

《材料 / 2人分》

- ・柿…1/2個
- ・カブ…1株
- ・カブの葉…適量
- ・生ハム…2枚
- ・クリームチーズ…20g
- ・塩…少々
- ・オリーブオイル…大きじ1/2
- ・ブラックペッパー…少々
- ・しょうゆ…小さじ1



POINT

- しょうゆを隠し味程度に使うことで、和のニュアンスが加わります。
- カブの葉は加熱せずに使うと、彩りと食感が引き立ちます。



大学病院 栄養部監修 アイデアレシピ

食べるチカラ!



レシピ開発者はこちら!



栄養たっぷり、旬の味覚で秋を満喫

少し涼しくなってきた、食欲が高まる秋。たくさん出回る旬の食材は、その時期に必要な栄養もたっぷりです。今回は、豚肉とキノコのうまみをぎゅっと閉じ込めたオイスター炒めと、柿を使ったおしゃれな小鉢をご紹介します。旬の味覚を取り入れて、食卓から季節を感じてみませんか。

今月のレシピ「豚肉とキノコのオイスター炒め」は、たんぱく質と食物繊維が豊富で満足感が持続しやすく、食欲の秋にぴったりの一品。「柿とカブの簡単小鉢」は、柿の甘みと歯ざわりを楽しめるだけでなく、ビタミンCや食物繊維もたっぷり摂れ、免疫力アップにもおすすめです。ホルモンの働きを知って旬の料理をバランスよく味わいましょう。でも、食べ過ぎには注意が必要ですね。

秋になると、なぜか食欲が湧いてくる…そんな経験はありませんか？それは日照時間が短くなる、冬に備えてエネルギーを蓄えようとホルモンバランスが変化するからです。食欲を高めるグレリンが活発になり、満腹を知らせるレプチンは控えめに。さらに、甘いものや炭水化物を欲しくなる脳内物質の変化も重なり、旬の味覚がますますおいしく感じられるのです。

知っ得コラム

秋の味覚と食欲の科学

久留米大学病院
病院長
野村 政壽



附設だより

附設の
情報は
こちら



特別教室棟 落成式 を挙

7月30日、附設高等学校・中学校において、新たに完成した特別教室棟の落成式が行われました。式典では、永田見生理事長が「時代にふさわしい新たなキャンパスの創設を目指し、生徒たちにより



良い学習環境を提供できるよう、今後も努めてまいります」とあいさつしました。式後には、新校舎が参加者に公開され、参加者は館内を見学し、新しい学びの場の完成を共に祝いました。



附設高等学校・中学校 特別教室棟 が完成!

伝統の継承と、新空間の融合 — 伝統を継承し未来へ羽ばたく「新しい附設のシンボル」の創設



今回の新校舎は「伝統の継承と、空間の融合」をコンセプトに設計され、今後建築予定の第2体育館とともに現校舎と一体化し、時代にふさわしい新たなキャンパスを創り出します。新しい附設のシンボルとして、生徒たちが未来へ大きく羽ばたく拠点となることが期待されます。

多様な学習空間を提供する 特別教室

つり下げモニター完備の
社会科教室

最新のモニターを備え、地理や歴史の授業で映像資料を活用。生徒の理解を深める双方向型の学びが可能です。

芸術教育を支える
充実の設備

本格的な窯を設置した陶芸教室は、作品制作から焼成まで本格的に体験できます。他にも版画作業室や暗室も完備し、多彩な表現活動に対応しています。

レイアウトが変更できる
大教室

最大200名を収容可能。移動間仕切りは用途に応じて空間を分けられ、表面はホワイトボードとしても活用できます。机や椅子の配置を自由に変更でき、講義やグループワーク、発表など多彩な学びを実現します。

アイデアを形にできる
スタジオ

グリーンバックや本格的なカメラ、モニターなど撮影機器を備え、映像編集機材も充実。創造力を刺激し、アイデアを自在に表現できる環境です。

スクエアプラザによる新たな顔づくり

現在完成した特別教室棟に続き、第2体育館の建築がこれからスタートします。全てがそろったとき、その中心に生まれるのがスクエアプラザです。

既設校舎棟と新校舎をつなぐ広場は、第2体育館のエントランスとしての役割に加え、式典や学校行事で多くの生徒が集う新しい交流の場となります。附設の「顔」としてキャンパスに活気を生み出し、学びと出会いの拠点となることを期待されています。



数学科チーム体制

附設の数学科は13名の教員がチームとして連携しています。全ての学年において数学は教員2名以上で担当しており、生徒たちは数学に対するさまざまな考え方を吸収できるよう考えられています。年4回の校内模試は数学科チーム全員で出題・採点を行い、検討会で共有することで指導力を磨いています。さらに高校3年時には特別講座、東大・九大・医学部などを想定した対策や、入試実戦演習を重ねています。大学院修了者など専門性の高い教員も多く、大学レベルの題材を取り入れた模試出題は将来の学びへの架け橋となっています。

高校3年特別講座

高3の生徒は志望校に応じ「特別講座」を受講します。それぞれの大学の入試問題をもとにした演習授業で、詳細な解説によって志望校受験に適した実力の養成と定着が図られています。

特別講座

- ・東大志望→「東大数学」
- ・理系医学部志望→「標準(医)数学」
- ・文系全大志望→「数学テスト会」
- ・理系志望→「数Ⅲ基礎」

附設数学教師歴 41年の大ベテラン

こおり ゆたか
郡 豊 先生

教壇に立つには元気がないとね。テニスやゴルフで元気を保っています。



附設では、数学で指導の必要がないほど優秀な生徒にも出会います。皆さん地頭が良いので、こちらが熱心に向き合えば応えてくれますし、逆に手抜きでは立ち向かえません。数学を学ぶ意義は、社会の基盤には常に数学があり、高度な研究や仕事には論理的思考が不可欠である点にあります。ここで「思考」と「試行」をしっかり鍛え、将来それを社会に還元できるようになってほしいですね。私自身も全てを理解しているわけではないので、教え方や問題に迷えば同僚に相談します。教員同士がざっくばらんに指導法を語り合えるのは附設ならではの良さです。

中高一貫6年教育

附設では中高一貫の強みを生かし、高2までに高校数学の基礎を修了し、その後は大学受験を見据えた発展的内容に取り組むカリキュラムが組まれています。中学入学時から「予習・授業・復習」の学習習慣を徹底し、確認テストで理解度を確かめる仕組みが整っています。高校からの入学者には、内部進学生の進度に追いつくための独自カリキュラムを編成し、着実に力を伸ばせる体制を整えています。



生徒は割り振られた問題を予習してきて、授業前に板書します。それをもとに解説しながら授業が進められます。生徒たちがどのように答えを導いていくかを知るの、教師陣の楽しみにもなっています。

授業は、素晴らしい素質を持った生徒たちとの勝負。楽しいですよ。

附設出身の数学教員

ゆきまさ こうじ
行正 幸司 先生

私自身も、附設の自由で発想を止めない校風や先生方との距離が近い中で学ぶ環境を経験し、いつかはここで教えたいという思いがあり教員になりました。数学は論理的思考を鍛えます。分かったことをどう伝えるか、自分の思っていることを表現する力を養うのに最適な科目です。中学から高校という人間が大きく成長する時期に立ち会い、受け持った生徒たちが卒業するときは入学時の幼かった姿が目に見え、卒業してもつながっている生徒も多く、長く成長を見せてもらえることが喜びです。

寄付者ご芳名

(敬称略・順不同)

一般寄付

- 110,000,000円
株式会社久大エンタープライズ
- 1,000,000円
匿名 1件
- 500,000円
一般財団法人久留米大学愛護会
- 300,000円
一般社団法人Nanairo lab
ナナイロブリズム福岡
株式会社ブリヂストン
株式会社ケーユー
株式会社日本生物製剤
損害保険ジャパン株式会社
西日本産業株式会社
舞鶴警備保障株式会社
他 匿名 1件
- 240,000円
医療法人義翔会 小嶺江藤病院
理事長 江藤 義典
他 匿名 1件
- 200,000円
久留米大学法学部同窓会
会長 平 誠一
- 120,000円
医療法人正友会 松岡病院
理事長 松岡 稔昌
他 匿名 1件
- 100,000円
筑後信用金庫
久留米西鉄タクシー株式会社
西鉄バス久留米株式会社
- 50,000円
匿名 1件
- 30,000円
株式会社ゴダイ
音楽堂PLUM

木村登循環器学研究基金

- 100,000円
医療法人光洋会 赤間病院
理事長 三宅 陽
医療法人春陽会 上村病院
- 50,000円
匿名 1件
- 50,000円
藤山 友樹
横田 泰司
医療法人社団久英会
高良リハビリテーション病院
理事長 中尾 一久
医療法人春成会 樋口病院
社会医療法人天神会
理事長 古賀 伸彦
医療法人江上内科クリニック
理事長 江上 純一
医療法人柴田循環器科内科医院
医療法人社団歌信会
理事長 田中 久淳
医療法人社団まわり内科医院
理事長 馬渡 一寿
医療法人井上会 篠栗病院
理事長 陣内 重三
医療法人かぶとやま会
久留米リハビリテーション病院
理事長 柴田 元

- 40,000円
山下 良直
- 20,000円
宮崎 宏
村橋 信夫
平野 浩二
大内田昌直
迫 重樹
池田 秀夫
中田 眞詩
溝淵 博司
植山 敬久
吉岡 春紀
溝口敬一郎
足達 寿
志方 弘之
沖 良文
知花 英俊
野原 夢
冷牟田浩司
大林 純
古賀 義則
深水 亜子
迎 利彦

- 今渡龍一郎
大島 文雄
池田 久雄
福田 弘
福田由紀子
竹中 研治
吉山 秀樹
医療法人しばおクリニック
理事長 芝尾 敬吾
他 匿名 2件

古本募金

- 37,880円
つなぐ書店
- 新時代を拓く久留米大学募金
- 7,000,000円
匿名 1件
- 3,000,000円
千代田計装株式会社
- 1,000,000円
名嘉真 武國
九州ビルサービス株式会社
- 500,000円
株式会社BENKEIプロブレム
ソルヴァーズ
- 310,000円
一般財団法人久留米大学愛護会
- 300,000円
吉弘 光男
- 100,000円
浅見 良露
他 匿名 5件
- 50,000円
宮本 琢也
- 40,000円
匿名 1件
- 30,000円
安陪 等思
- 10,000円
近藤ゆり子
末野 資英
佃 雅史
富田 周平
立川 朗子
丸山 美幸
他 匿名 5件

医学部医学科教育振興資金

- 2,000,000円
二宮 正則
片井 秀樹
- 1,000,000円
渡部 昌平
青地 克也
富松健太郎
谷口 浩
土屋 健
中山 啓
松岡 満照
株式会社CLASSY PLUS
医療法人ふじわら小児科
理事長 藤原 元紀
他 匿名 3件
- 30,000円
匿名 1件

文学部教育研究振興資金

- 10,000円
中浦 猛
日吉 明美
本山 和広
成清 芳典
清永 剛
他 匿名 3件
- 3,000円
匿名 1件
- 人間健康学部教育研究振興資金
- 10,000円
森永理一郎
阿津坂公大
三好 有紀
他 匿名 1件

法学部教育研究振興資金

- 15,000円
寺本 直樹
- 10,000円
近藤ゆり子
福浦 善友
手島 正信
中村 憲夫
瀬川 義弘
林 栄作
他 匿名 4件

経済学部教育研究振興資金

- 30,000円
牟田ますみ
- 20,000円
津田富三郎
- 10,000円
長友かよ子
海野 宏
鳴 良彦
中島 罌
田中 慎彦
吉田 昭彦
古賀 真理
他 匿名 2件
- 5,000円
田浦 一喜

商学部教育研究振興資金

- 100,000円
友野 伸二
- 30,000円
内野 孝志
- 20,000円
山内 守
- 10,000円
藤本 宏幸
原田 千春
山口 和美
行武 啓昌
井元 豊
檀上 眞

久留米大学附設教育振興基金

- 500,000円
英進館株式会社
- 200,000円
山根 達弘
他 匿名 1件
- 10,000円
高岩 一貴
医療法人ふきわけ
ファミリア歯科
他 匿名 2件
- 50,000円
小畑伸一郎
梶原 寿浩
富松健太郎
田村 博
松永真理子
坂田 光子
古賀 智裕
中村 修
他 匿名 5件
- 30,000円
角 俊一郎
丸田 哲也
池田美智子
医療法人社団貴生会
なかはら外科医院
院長 中原 泰生
他 匿名 4件
- 20,000円
岩田 政宏
大神 信道
藤本 彩子
藤本 崇
杜 翔
藤本 剛史
他 匿名 5件
- 10,000円
佐々木剛志
重留 広輔
上村 徹
眞崎 智志
森 幸督
山田 潤
宇根美由紀

- 西田 憲史
鬼塚 隆宏
伊藤 繁孝
淵本 賢之
永田 博英
服部 幸雄
山田 哲平
松浦 広英
末原 達也
二木 完治
林 秀哲
官原 洋一
仲村 尚崇
江藤 慶
花井 泰三
赤木 喜雄
松井 大輔
小林 茂樹
河野 光貴
田畑 貴久
塩谷 聡子
高木 洋
大塚雄一郎
圓入 智仁
川上 浩樹
田中 博章
松岡 良衛
村田 大輔
大場 秀夫
他 匿名 18件

久留米大学附設記念事業募金

- 1,020,000円
吉田憲一郎
- 500,000円
高田 旭人
- 300,000円
野田 浩一
- 200,000円
飯沼 良介
- 100,000円
田邊 晴康
久井 大樹
廣渡 清栄
坂井 康柄
岡 泰宏
久田 敦史
渡辺淳一郎
島松 一秀
井田 弘明
石橋 晃
- 50,000円
玉元 宏志
中島 康貴
柴田 英貴
中村 佳修
花田 佳彦
川崎 大生
他 匿名 1件
- 30,000円
金城 靖則
田代 貴大
一口 修
野添恵美子
高田 弘道
他 匿名 1件
- 20,000円
田中 良治
久富 和輝
幸喜 毅
服部 幹
吉村 晃
高木 俊夫
江崎 博史
大津留浩二
川野 尚
昌誌 尚
吉本 幸治
吉本 幸治
四元 幸治
香月 俊輔
香月 悠輔
真木 和敏
緑間 浩市
井上 薫
浦田 正和
小塩 正己
船本 憲治
野田 慶之

- 大場 秀夫
芥川 剛至
児玉 孝仁
立石 健
他 匿名 5件
- 10,000円
後藤 俊秀
森山 智彦
他 匿名 1件

現物寄付

- ブランケット 1500枚
アドヴェンチャー
ホールディングス株式会社

久留米大学創立100周年記念事業募金

- 1,000,000円
久原 正治
中村 成浩
玉木病院
玉木 英樹
高木 一希
- 500,000円
久留米大学医学部同窓会
別府支部
- 200,000円
西川 正
久留米大学医学部
病理学講座(旧2病理)
- 102,000円
小原 仁
- 100,000円
川野 祐二
三好 寛明
西田 一也
牟田 薫
小池 啓司
古賀 浩徳
猿渡 祐子
久志野彰寛
龍頭 榮子
ダイキンHVACソリューション
九州株式会社
他 匿名 1件
- 50,000円
牟田 馨
深水 亜子
- 30,000円
澤水 幸子
- 20,000円
小黒 規子
山口 るみ
他 匿名 1件
- 10,000円
山口 桂右
小野 文子
今福 三雪
亀浦 伸子
小川 副代
丸田 榮子
穴井 千穂
平河多賀子
土岐 陽子
前原美由紀
奥村 啓子
古川 雄司
中國 由子
福嶺 初美
他 匿名 3件

(2025年5月
～2025年7月まで掲載)

掲載は、本学での入金確認に基づいておきます。
※クレジットカード等決済でのお申し込みおよび受取者指定寄付金をご利用の場合は、お申込日から入金確認まで2～3カ月を要することをご理解ください。



新時代を拓く
久留米大学募金
詳しくはこちら



新任教授紹介

新任教授に、次の項目について
お答えいただきました。

- ▶▶▶▶▶ ①就任年月日 ②最終学歴 ③担当授業
- ④専門分野 ⑤研究テーマ ⑥自己紹介

皮膚科学講座 主任教授



こが ひろし
古賀 浩嗣 教授

- ①2025年7月1日
- ②久留米大学大学院 医学研究科 博士(医学)
- ③皮膚科学
- ④自己免疫性水疱症
- ⑤自己免疫性水疱症の自己抗体の解析
- ⑥皮膚疾患全般に加えて、特に自己免疫性水疱症である天疱瘡・類天疱瘡といった難病の病態解明に取り組んでいます。医局のメンバーと協力しながら研究、教育、診療に励んでまいります。

神経精神医学講座 久留米大学医療センター 精神科



ほしかわ みつなり
土生川 光成 教授

- ①2025年8月1日
- ②山口大学医学部 博士(医学)
- ③精神医学
- ④睡眠医学、精神医学
- ⑤睡眠からの精神疾患へのアプローチ
- ⑥精神科臨床に最も重点を置き、睡眠を切り口に精神疾患の病態解明と薬物療法確立の研究を行ってきました。臨床、研究、教育を通して、後進の育成、久留米大学の発展に貢献したいと思えます。



志は時を越えて。
100th Anniversary

久留米大学創立100周年記念事業募金について



久留米大学は、2028年に創立100周年を迎えます。この節目に当たり、「未来への飛躍」をテーマに創立100周年記念事業を展開し、教育・研究環境のさらなる充実を図り、地域社会への貢献、そして次世代を担う人材の育成を目指してまいります。この取り組みを実現するためにも、皆さまからの温かいご支援をお願い申し上げます。



記念事業内容

- ・医学部教育棟(仮称)新築プロジェクト
- ・大学本館の耐震化および整備(九州医専復元プロジェクト)
- ・御井学舎施設設備整備
- ・附設高校施設設備整備
- ・医療施設設備整備
- ・久留米大学創立100周年記念式典・祝宴
- ・久留米大学百年史の編纂

募金概要

- ・募金目標額：12億円
- ・募金額：個人…1口1万円、会社・法人等…1口10万円
- ・募集期間：令和7年4月1日から令和11年3月31日まで

お問合せ先

久留米大学創立100周年記念事業
募金事務局(総合企画課内)
TEL:0942-31-7530



100周年記念事業
Webサイト

久留米大学百年史編纂に向けて

歴史的資料の提供をお願いいたします

久留米大学は、2028年に創立100周年を迎えます。この節目に向け、本学の歩みを振り返る「久留米大学百年史」の編纂がスタートしました。つきましては、本学の歴史をより豊かに記録するため、過去の写真や資料をお持ちの方からのご提供を募集いたします。特に、創立期のキャンパスの様子、学園祭や部活動、授業風景、研究の記録など、本学の歴史を物語る貴重な資料は、百年史の制作に欠かせません。卒業生や元教職員の皆さま、ご家族の方々のもとに、本学にまつわる写真や文書などがございましたら、ぜひお寄せください。

提供いただいた資料は慎重に取り扱い、編纂作業終了後にご返却いたします。(送付時に返却の要・不要をお知らせください)ご協力いただける方は、広報室までご連絡ください。皆さまの思い出が詰まった資料を通じて、本学の100年の歴史を後世に伝えていきたいと考えております。何卒よろしく願い申し上げます。



連絡先

総合企画部広報室
TEL:0942-31-7511
E-mail:kikakukouhou@kurume-u.ac.jp

送付先

〒830-0011
久留米市旭町67番地 久留米大学 広報室

附設中学校・高校

化学グランプリ2025で2名が快挙 下尾さんは総合成績1位!

8月21日から3日間にわたり行われた「化学グランプリ2025」の二次選考において、高3生の下尾健祐さんが総合成績1位を獲得。同じく高3生の坂本翔さんは金賞を獲得し、2,476名の参加者の中で上位20名に位置する快挙を達成しました。



下尾 健祐さん



坂本 翔さん

附設中学校・高校

日本生物学オリンピックで 2名が金メダル獲得

8月18日から4日間にわたり行われた「日本生物学オリンピック2025」で、高3生の田村悠花さんと高2生の林一輝さんが上位10名の金賞を獲得しました。なお林さんは国際生物学オリンピックの日本代表候補者にも選ばれました。



田村 悠花さん



林 一輝さん

大学の取組み

ワンビル内に 福岡サテライトが移転

福岡市天神のONE FUKUOKA BLDG. 7階CIC Fukuoka内に、本学サテライトオフィスが移転しました。入試情報の発信や、在学生への就職情報の提供等に加え、地域交流の拠点基地として活用されます。



地域連携

第54回水の祭典久留米まつり そろばん総踊りと花火で盛り上げ

久留米の夏の風物詩「水の祭典」が開催されました。8月4日の「一万名の総踊り」には、学生・教職員合わせて59名のチームで参加し、翌日の筑後川花火大会では協賛花火を打ち上げました。



人間健康学部

SOALAと諫山ゼミ、 笑顔のキャンパス交流事業

7月22日、御井キャンパスで児童発達支援・放課後等デイサービスSOALAと総合子ども学科の諫山ゼミが交流事業を実施。子どもたちは大学を体験し将来の希望を上げ、学生たちにとっても実践的な保育力を養う貴重な学びの場となりました。



法学部

先輩の体験談で学ぶ 就活カフェ夏の陣を開催

これから就職活動を始める3年生に向けて、先輩や卒業生のリアルな体験談を気軽に聞ける就活イベントをカフェスタイルで開催しました。



経済学部

藤谷ゼミの学生が「第13回 ちくご川竹筏」に向けて活動中

藤谷ゼミでは、地域資源でありながら、「厄介者」ともなっている竹(林)を楽しみながら活用して課題解決につなげていく「ちくご川竹筏」のイベントに2015年から関わっています。今年も10月のイベントに向けて竹林に入って竹の伐採を行い、準備を進めています。イベント当日は竹筏レースや乗船体験をします。

商学部

産学連携で学生が物流現場の 課題発見・改善提案

近江ゼミと木下ゼミは、コクヨサプライロジスティクス(株)・久留米運送(株)と連携し「物流×産学連携プロジェクト」に取り組んでいます。9月16日にはキックオフを実施。学生は現場で得た知見をもとに課題解決策の立案を進め、12月の最終報告会で発表予定です。

医学部医学科

夏の大会で運動部が躍進

西日本医科学生総合体育大会をはじめ、夏の競技大会で医学部運動部が大きな成果を収めました。ラグビー部は12日間にわたる熱戦の末、宮崎大学との決勝で引き分けとなり、見事同時優勝を果たしました。空手部も男子団体組手・女子団体組手で優勝を飾り、さらに個人でも多くの入賞者を出しました。

医学部看護学科

中学生へ命の大切さを伝える 体験学習を実施

久留米市立三潨中学校3年生を対象に「赤ちゃんふれあい体験学習」が実施され、教員と大学院生、看護学科生が講話や健康教育を行いました。生徒たちは、命の尊さや思春期の悩み、SNSリスクについて学び、理解を深めました。



医学部医療検査学科

学生支援へ、Medicafe券を配布

昨今の物価高騰の影響に対する支援、学生の健康維持を目的として、医学部医療検査学科保護者会および医学部看護学科後援会より、Medicafe(学生食堂)で利用可能な2,000円分の回数チケットが配布されました。この取り組みを通じて学生が安心して学業に専念できる環境づくりを推進しています。

文学部

21年目の「くるめSTP」開催 学生カウンセラーが活躍

ADHD児のための夏期治療プログラム「くるめSTP」が御井キャンパスで開催され、今年も心理学科、心理学研究科の学生が学生カウンセラーや学習チームとして参加しました。60時間以上の事前研修を受け、STP期間の6日間は毎日子どもたちと関わり大きな経験を得る機会となりました。

研究

環境に優しい新サプリで ウナギを育成

分子生命科学研究所細胞工学研究部門の齋藤成昭教授らの研究グループが、魚油に代わる酵母由来の「ウナギ用サプリ」を開発。水質悪化を防ぎつつ成長を促進し、安価でおいしいウナギの安定供給に期待が高まります。



研究

ピロリ菌の制限酵素が ヒトのゲノムに働いてがんを創る

分子生命科学研究所細胞工学研究部門の石川健講師ら国際研究チームは、ピロリ菌の持つ制限酵素がヒトのゲノムに働いて変異と切断を起こし、がんを創り出す証拠を得ました。この発見によって、がんのでき始めの理解に突破口が開けました。



医療センター

地域連携で 新たなリハビリ体制構築

久留米大学リハビリテーションセンターで「地域連携の会」を初開催。2027年度末の病床再編を見据え、地域の医療機関と連携した取り組みを提案し、切れ目のないリハビリテーション医療体制の構築を目指します。



大学の取組み

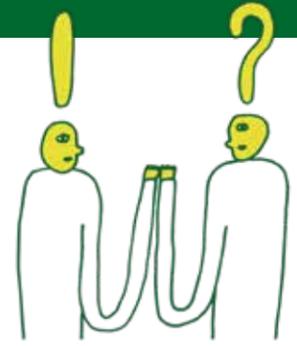
モDEST市の高校生と 御井キャンパスで日本語交流

久留米市の姉妹都市であるアメリカ・モDest市の高校生7名が来校し、日本語特別授業に参加。本学学生もアシスタントとして交流を深め、若者同士にぎやかな国際交流の時間となりました。



TOPICS

久留米大学の
こんなこと、あんなこと



大学の取組み

タイ・シーナカリンウィロート大学と学術交流協定を締結

8月7日、タイのシーナカリンウィロート大学と学術交流協定を締結しました。本協定は、本学にとって37校目の海外協定校となり、旭町キャンパスで行われた調印式には両大学の学長が出席しました。今後は、学生や研究者の相互交流、共同研究の推進、教員間のネットワーク構築など、国際連携のさらなる発展が期待されます。



大学の取組み

久留米大学オープンキャンパスを開催

高校生などに向けて、大学での学びや研究、学生生活を紹介するオープンキャンパスが、医系の旭町キャンパス、文系の御井キャンパスで7月から8月にかけて実施され、5日間で5,100人あまりの高校生や保護者が参加しました。説明会や模擬授業、学部や学科それぞれの体験コーナー、個別相談会、キャンパスツアーなど、在学生もスタッフとして多数参加し、オープンキャンパスを盛り上げました。



入試説明会(御井キャンパス)



ドクターヘリ見学(医学科)



実習体験(看護学科)



模擬採血を体験する参加者(医療検査学科)



在学生による座談会(御井キャンパス)

【最終講義のお知らせ】 令和7年度をもって本学を退職される方々の最終講義の日程等をご案内いたします。

教授名	所属	日時/会場	最終講義テーマ
渡邊 浩	感染制御学	令和7年9月30日(火)/16:10~17:00 教育1号館5階 1502	今までなかったものを作り上げるチャレンジ
須田 憲治	小児科学	令和7年12月12日(金)/16:10~17:00 教育1号館5階 1502	こどもの心臓病とLifelong Cardiology
西 昭徳	薬理学	令和8年1月20日(火)/16:10~17:00 教育1号館5階 1502	ドバミン研究に魅せられて ~研究の道に導いてくれたもの~
井田 弘明	内科学 (呼吸器・神経・膠原病内科部門)	令和8年1月23日(金)/16:10~17:00 教育1号館5階 1502	バリエントは人類を救う
大川 孝浩	整形外科・関節外科センター (医療センター)	令和8年1月27日(火)/15:20~16:10 教育1号館5階 1502	整形外科医の闘い方 一骨・関節よみがえりへの挑戦
牛島 高介	保険診療管理部	令和8年2月9日(月)/12:20~13:10 教育1号館5階 1502	ポリバレント —久留米大学での40年—
石竹 達也	環境医学	令和8年2月24日(火)/16:10~17:00 教育1号館5階 1502	社会とつながる医師を育てる 環境医学とともに歩んだ40年

久留米大学は久留米市美術館のキャンパスパートナー校です。久留米大学の学生及び教職員の皆様は**無料**で入館できます。

キャンパスパートナーは
石橋文化センターと久留米市美術館をより身近に感じていただくための制度です

【対象施設】
久留米市美術館主催の展覧会、石橋正二郎記念館

【対象者】
学部生、大学院生、専門学校生、附設校生、留学生別科生、教職員

【受付】
受付にて学生証等をご提示ください。ご本人のみ入館無料

【有効期間】
2025年4月1日~2026年3月31日 ※休館日を除く

久留米市美術館 KURUME CITY ART MUSEUM ISHIBASHI CULTURAL CENTER
開館時間/10:00~17:00 (入館は16:30まで)
休館日/月曜日(祝日・振替休日)は開館



アンケートにご協力ください EQUAL

皆さんの声が、広報誌づくりに活かされています

誌面への感想や、印象に残った記事、取り上げてほしいテーマなど、ご意見をお聞かせください。アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で5名様にすてきなプレゼントを進呈しています。

今回のプレゼント
ちょっぴりうれしいお小遣い
QUOカード 1000円分
5名様

※当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。
※応募いただいた個人情報、商品の発送と誌面づくりの参考としてのみ使用させていただきます。

回答は二次元コードから簡単♪
締め切り/11月9日(日)




SDGs × 久留米大学

持続可能な社会の実現に向けて
大学が取り組むプロジェクトを紹介します!

親子食堂「じじっか」で学ぶ、
地域での支えあい



経済学部の長島正治教授が指導するアクティブプログラムでは、久留米市内の親子食堂「じじっか」の協力のもと、約50名の学生が複数のグループに分かれて週1回の支援活動をしています。「じじっか」は「実家よりも実家のようにくつろげる場所」をコンセプトに、子どもや子育て家庭、不登校の若者など、多様な人々が安心して過ごせる地域の居場所です。

学生たちは食事の配膳や片付け、学習支援、子どもたちとの交流を通じて地域の人々と関わりながら活動しています。こうした経験を通して、地域の中で人と人が支えあって生きていくことの大切さを学んでいます。



まちとアルK



まちなかで見た久留米大学の姿を広報室がレポートします!



2025年4月から10月にかけて「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、大阪・関西万博が開催されています。やっぱり「万博」の響きには心躍るものがあり、実際に足を運ばれた方も多いのではないのでしょうか。一方で、重い病気と闘い長期入院生活を送る子どもたちにとっては、万博に行きたくても行けない現実があります。そうした子どもたちのために実施されているのが「どこでも万博」です。久留米大学病院の小児科病棟もこの取り組みに参加しました。



今回は大人気のイタリア館と中継をつなぎ、入院中の子どもたちとその家族がリアルな遠隔体験を楽しみました。自律移動型テレプレゼンスアバターロボット「temi」が館内を紹介。スクリーンに映し出される映像に、「わあっ」と歓声が上がりました。temiのツアーは、一般の来場客でにぎわう館内を子どもたちの目の代わりになって万博を体感できるように設計されています。



さらに、会場スタッフへの質問コーナーやクイズ大会もあり、インタラクティブなやりとりで会場は一体感に包まれました。人生でそう何度も出会えるわけではない万博。「2025年の万博に自分はどう参加したのか」その経験は一人一人にとって大きな記憶として残り、きっと大きな未来につながっていくと感じられる取り組みでした。(A.S)